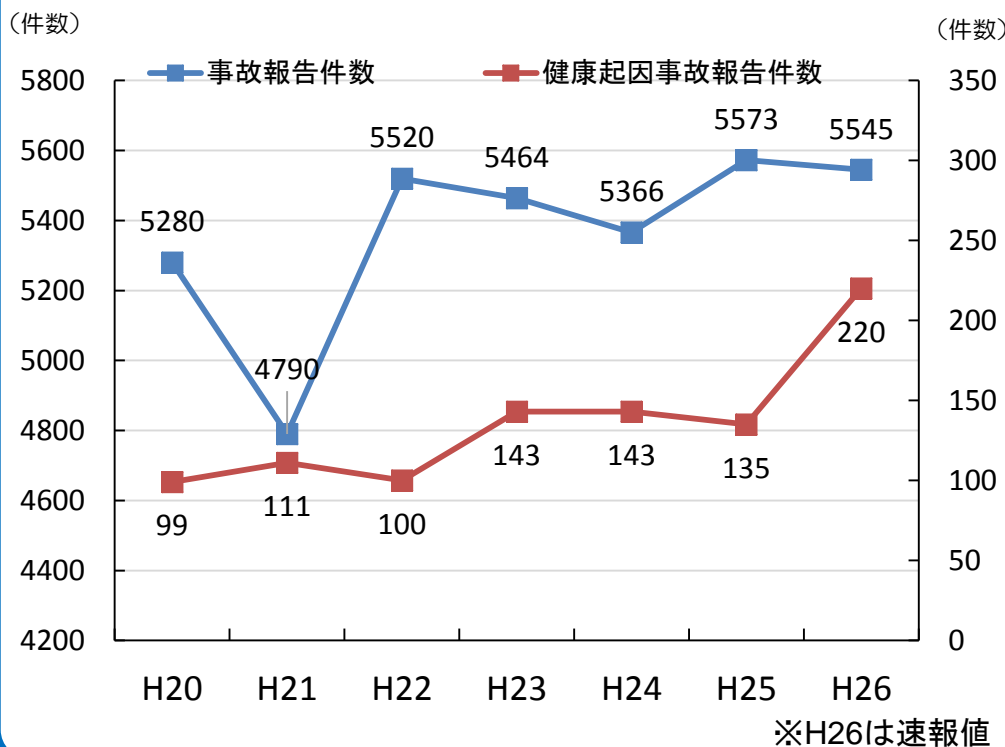


# 事故報告件数の推移

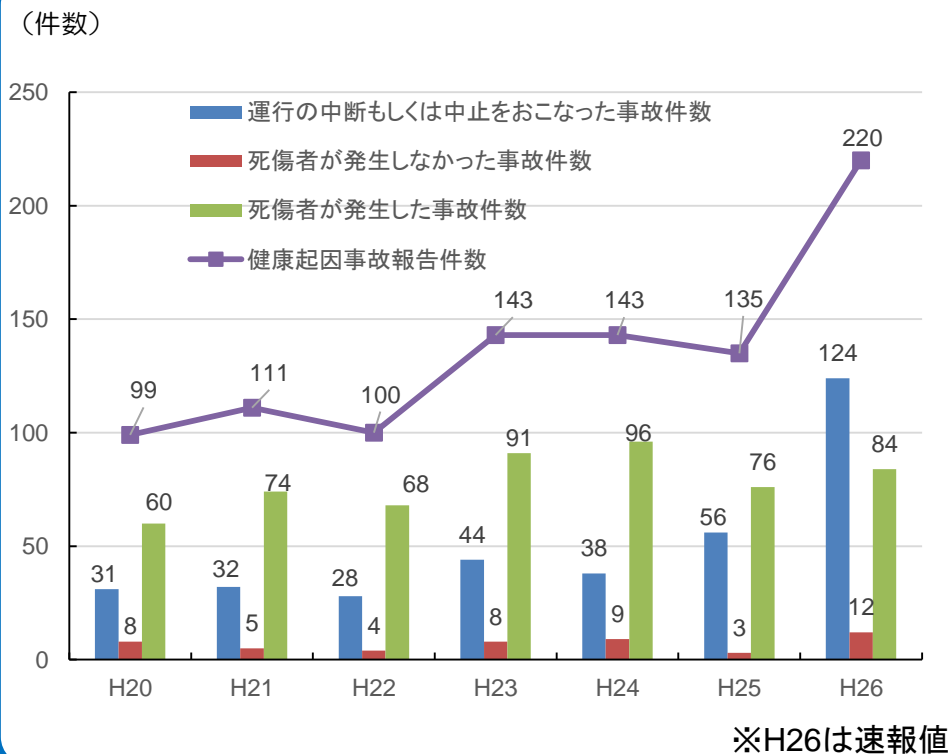
○国土交通省では自動車事故報告規則において、事故又は運行を中断した事案を事故として報告するよう義務付け。平成21年に報告対象の内容を明確化するとともに、報告の徹底を事業者に周知。事故報告規則に基づく報告件数は、近年5000件強で推移。

○健康起因事故とは、運転者の疾病により、事業用自動車の運転を継続できなくなったものをいう(自動車事故報告規則)。健康起因事故に対する事業者の意識の高まり等を反映し、平成26年における報告件数は大幅に増加。

## 全事故報告件数および健康起因事故件数の推移



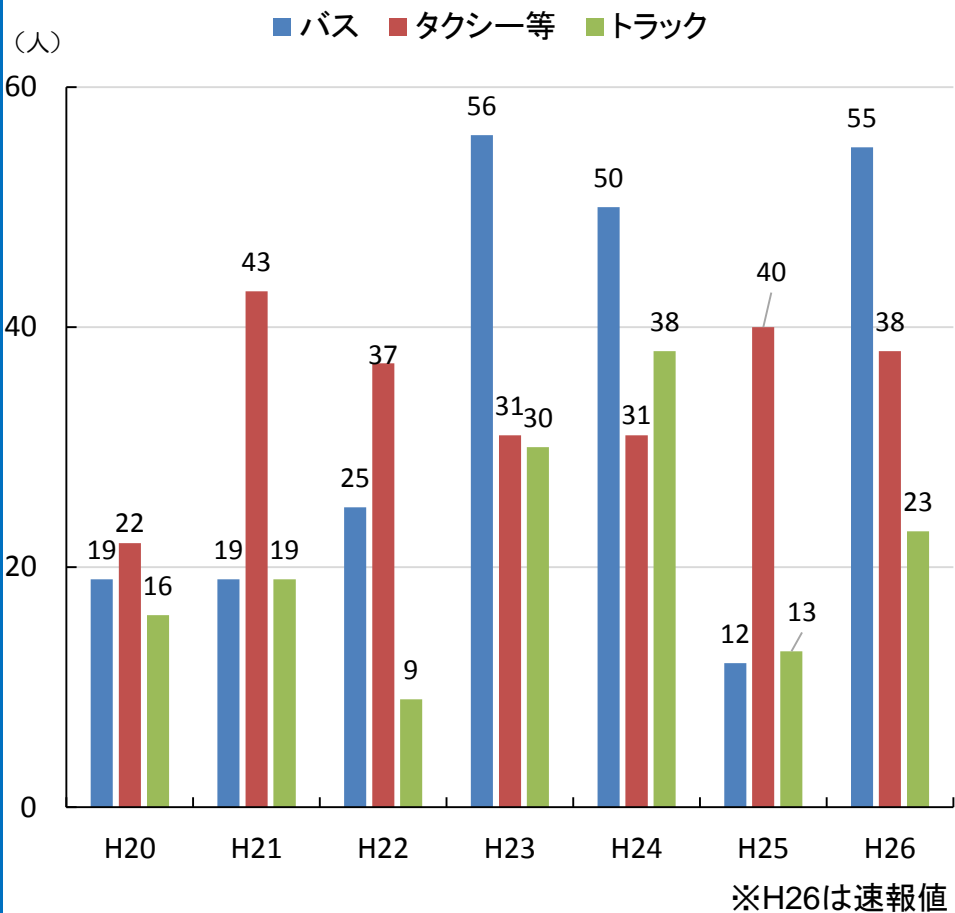
## 健康起因事故の報告件数の内訳



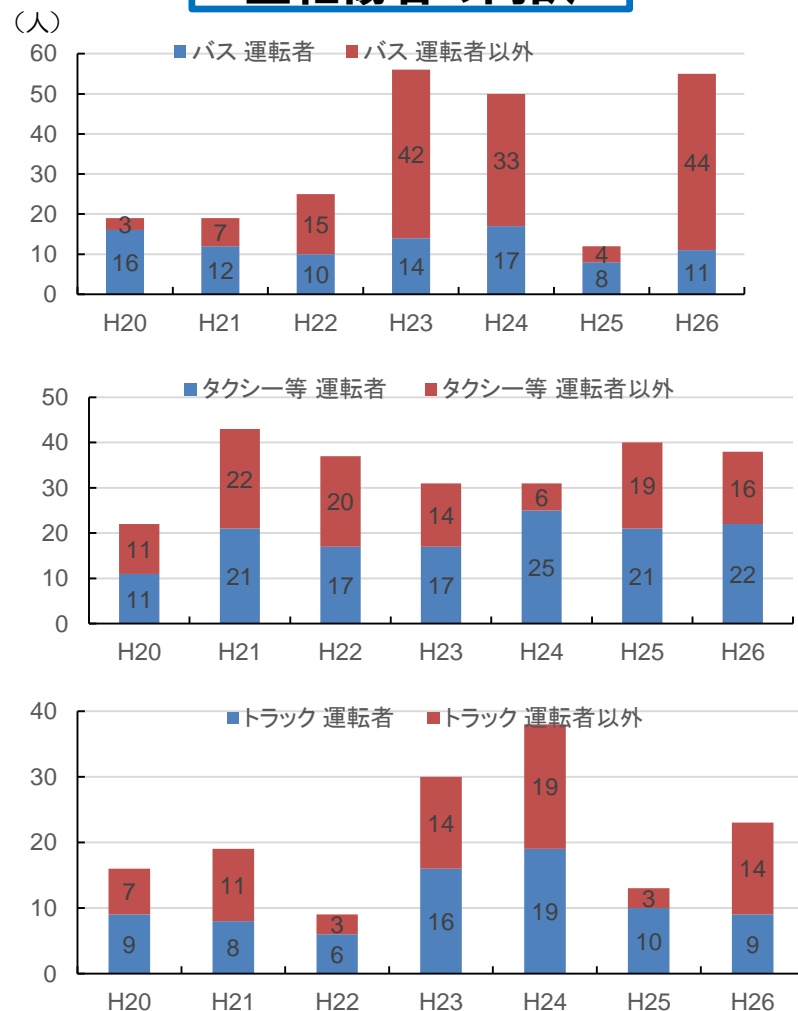
# 健康起因事故発生状況(重軽傷者)の推移

○バス、タクシー等が、重軽傷者数の中心を占める。  
 ○運転者以外(乗客、歩行者等)の重軽傷者も多い。

## 事業者ごとの重軽傷者の推移



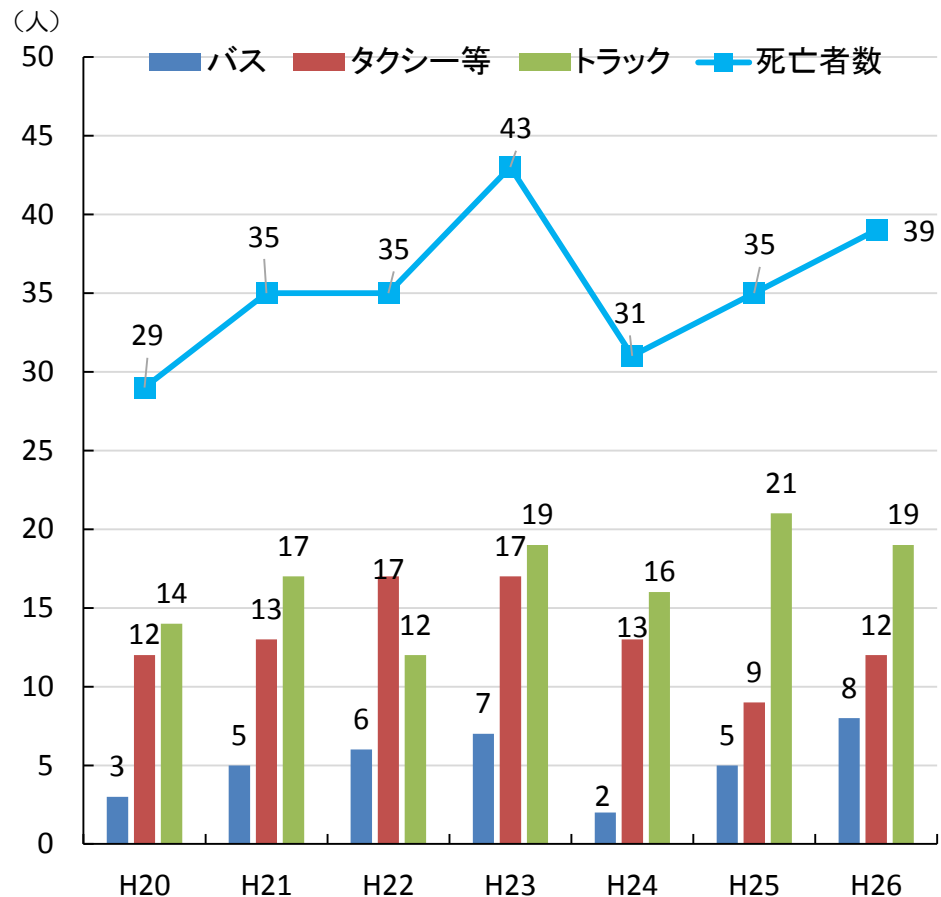
## 重軽傷者の内訳



# 健康起因事故発生状況(死亡者数)の推移

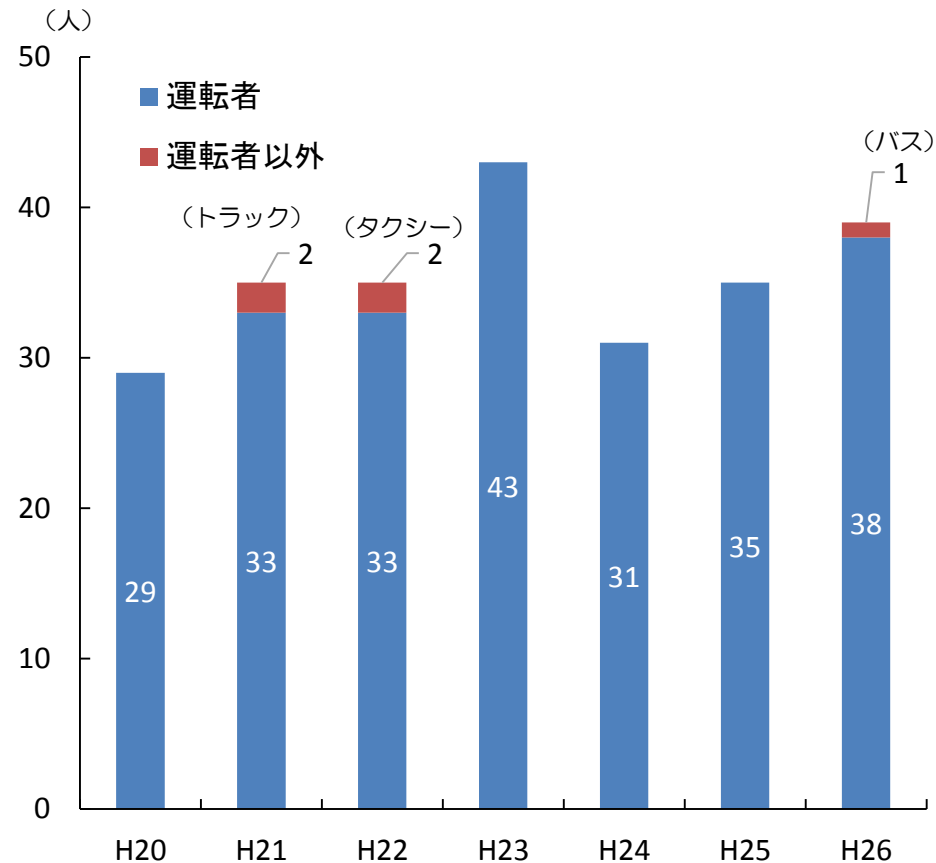
- 死亡者のほとんどが運転者。
- トラックの割合が多い。

## 事業者ごとの死亡者数の推移



※H26は速報値

## 死亡者の内訳



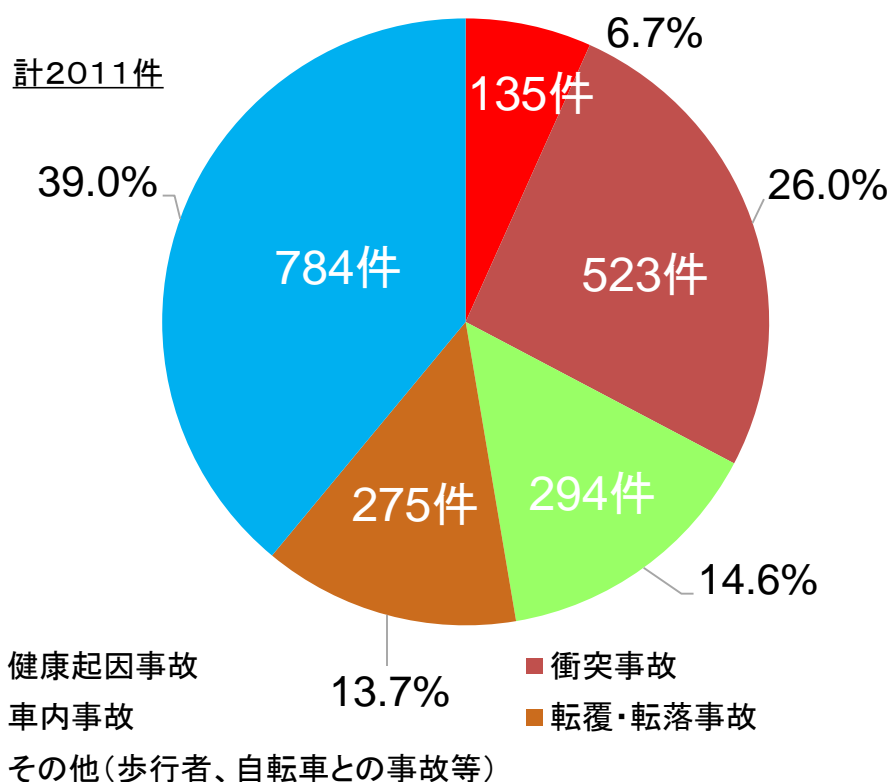
※ 運転者以外とは乗客、歩行者等

※ H26は速報値

○平成25年に国土交通省に報告された事業用自動車の事故件数5573件のうち、車両故障に起因する事故を除いた乗務員に起因する事故の件数は2011件。そのうち健康起因事故は135件、6.7%を占めている。

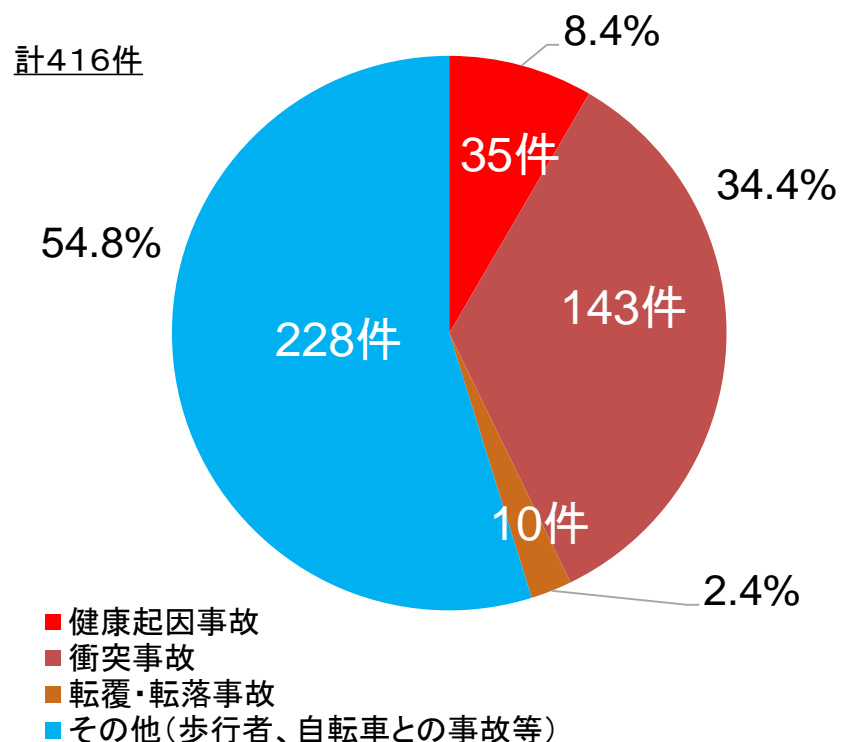
○乗務員に起因する死亡事故は平成25年に416件あり、そのうち健康起因死亡事故は35件、8.4%を占めている。

## 事業用自動車の乗務員起因事故に占める健康起因事故の割合(平成25年)



※1 出展:国土交通省「自動車運送事業用自動車事故統計年報」より  
 ※2 車両故障起因事故を除く

## 事業用自動車の死亡事故に占める健康起因死亡事故の割合(平成25年)

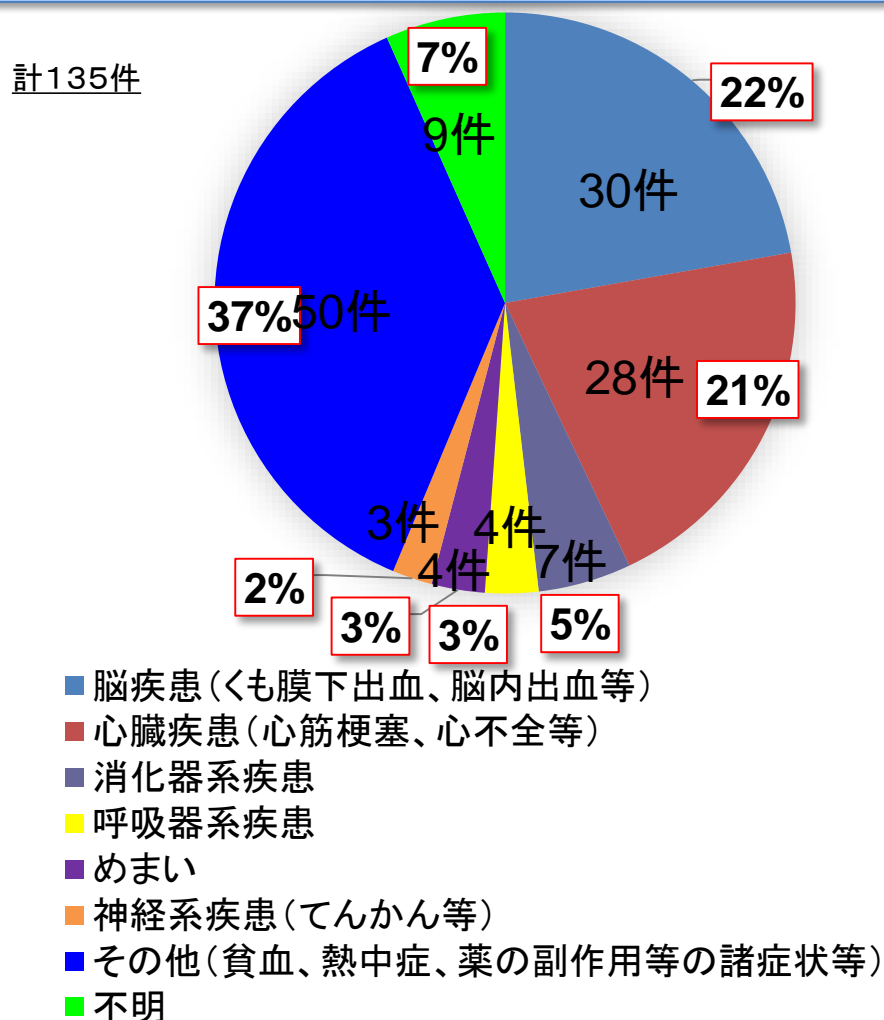


※1 出展:国土交通省「自動車運送事業用自動車事故統計年報」より  
 ※2 車両故障起因事故を除く

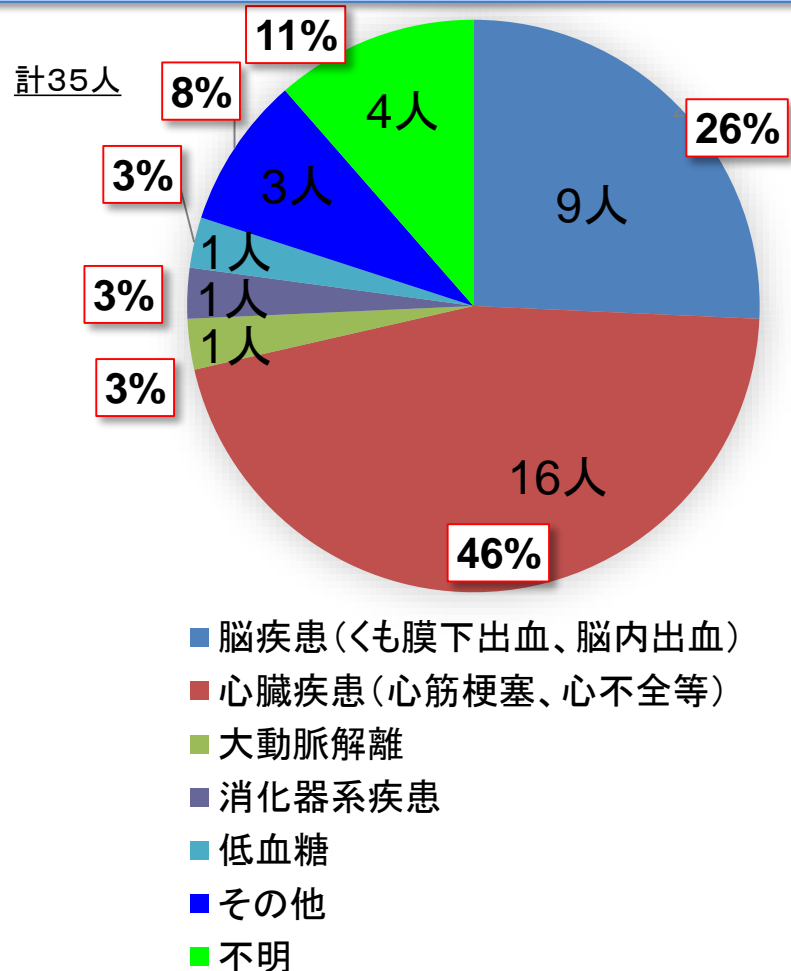
# 健康起因事故の疾病別の内訳(平成25年)

- 健康起因事故135件のうち脳疾患が22%、心臓疾患が21%を占める。
- 健康起因死亡事故35件のうち脳疾患が26%、心臓疾患が46%を占める。

## 健康起因事故の疾病別内訳(平成25年)

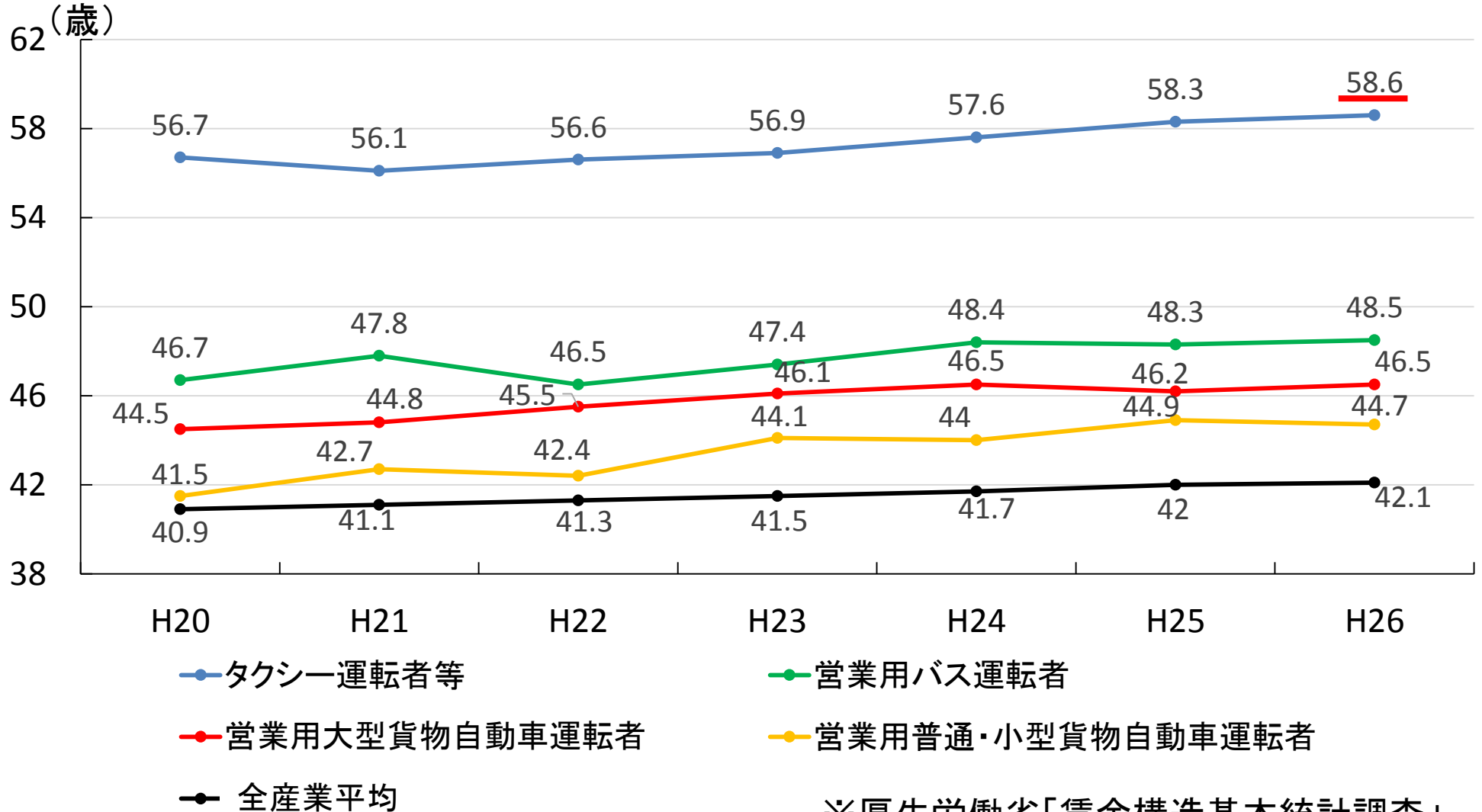


## 健康起因死亡事故の疾病別内訳(平成25年)



# 業界別運転者と全産業労働者の平均年齢の推移(男女計)

○平成20年から平成26年までの7年間に於いて全業界で平均年齢は増加傾向。  
○運輸業は全産業平均を上回っており、特にタクシー運転者等の平均年齢が顕著に高い。



※厚生労働省「賃金構造基本統計調査」